

株式会社カーメイト 平成19年3月期 決算説明会



代表取締役会長兼社長 村田 隆昭

平成19年5月29日

北京—ウランバートル2006国際ラリー エコチャレンジ2006においてTEAM ACPIに
当社は協賛いたしました。

株式会社カーメイト

1

目次 平成19年3月期決算概要

Contents

- 1> 決算概況（連結）
 - 1. 経営成績
 - 2. 財政状態（バランスシート）
 - 3. 連結キャッシュ・フローの概要
- 2> 事業別セグメント実績（連結）
 - 1. 全体
 - 2. 車関連事業
 - 3. アウトドア・レジャー・スポーツ事業
 - 4. 介護関連事業
- 3> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想（連結）
 - 1. 全体
 - 2. 車関連事業業績予想
 - 3. アウトドア・レジャー・スポーツ事業業績予想
 - 4. 介護関連事業業績予想
 - 5. 最終損益見通し
- 4> 事業別戦略
 - 1. 車関連事業
 - 2. アウトドア・レジャー・スポーツ事業
 - 3. 海外販売戦略
 - 4. 介護関連事業

2

1 > 決算概況 (連結)



1. 経営成績
2. 財政状態 (バランスシート)
3. 連結キャッシュ・フローの概要

株式会社 **カーメイト**

3

1 >> 決算概況

Consolidated Financial Summary

1. 経営成績 連 結

金額単位: 百万円

	H18/3		H19/3		増減率 (%)
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
売上高	13,742	100.0	14,305	100.0	4.1
売上原価	8,547	62.2	9,062	63.3	6.0
販売費・管理費	4,455	32.4	4,737	33.2	6.3
営業利益	739	5.4	505	3.5	△31.6
経常利益	669	4.9	275	1.9	△58.9
特別損益	△6	△0.0	△13	△0.1	—
当期純利益	573	4.2	56	0.4	△90.1

4

1>> 決算概況

Consolidated Financial Summary

2.財政状態(バランスシート)

■ 連結

金額単位:百万円

	H18/3	H19/3	差異
総資産	14,924	14,138	△785
純資産	6,779	6,668	△111
1株当たり純資産	891円	877円	△14円
自己資本比率	45.4%	47.2%	1.8ポイント改善
有利子負債残高	3,388	2,547	△840
借入金依存度	22.7%	18.0%	4.7ポイント改善

5

1>> 決算概況

Consolidated Financial Summary

3.連結キャッシュ・フローの概要

金額単位:百万円

	H18/3	H19/3	増減
税引前当期純利益	663	262	△401
減価償却費	527	527	0
売上債権の増加	△461	△23	438
棚卸資産の増減	△525	△243	281
その他	205	118	△86
営業活動CF	409	641	232
投資活動CF	△330	△594	△263
財務活動CF	△108	△931	△823
キャッシュの増減	△30	△864	△833
キャッシュ残高	5,244	4,379	△864

6



2>事業別セグメント実績 (連結)

- 1.全体
- 2.車関連事業
- 3.アウトドア・レジャー・スポーツ事業
- 4.介護関連企業

株式会社カーメイト

7

2 >> 事業別セグメント実績 Consolidated Result of Segment

1.全体

■ 連結

金額単位：百万円

	①車関連事業	②アウトドア・レジャー・スポーツ事業	③介護関連事業	消去または全社	連結計
売上高	11,936	1,116	1,252	—	14,305
営業費用	10,901	1,018	1,011	868	13,799
営業利益	1,035	98	240	(868)	505

8

2 >> 事業別セグメント実績 Consolidated Result of Segment

2. 車関連事業

■ 連結

金額単位: 百万円

	H18/3	H19/3	増減率(%)
車用品	4,088	4,464	9.2
運搬架台・タイヤ滑止	3,218	2,427	△24.6
ケミカル	1,591	2,063	29.7
電子・電気機器	3,049	2,980	△2.3
売上高合計	11,948	11,936	△0.1
営業費用	10,474	10,901	4.1
営業利益	1,473	1,035	△29.7

9

2 >> 事業別セグメント実績 Consolidated Result of Segment

3. アウトドア・レジャー・スポーツ事業

■ 連結

金額単位: 百万円

	H18/3	H19/3	増減率 (%)
売上高	995	1,116	12.2
営業費用	919	1,018	10.7
営業利益	75	98	29.5

10

2 >> 事業別セグメント実績 Consolidated Result of Segment

4. 介護関連事業

■ 連結

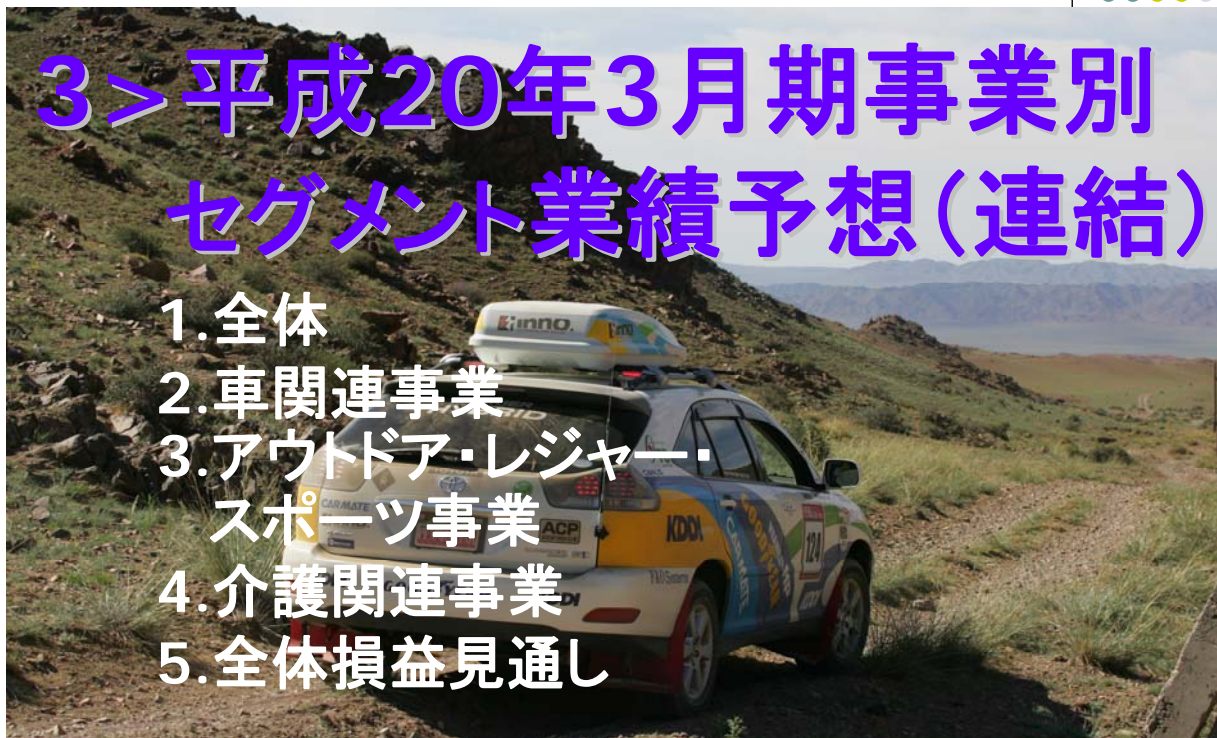
金額単位：百万円

	H18/3	H19/3	増減率 (%)
売上高	799	1,252	56.7
営業費用	772	1,011	30.9
営業利益	26	240	811.9

11

3 > 平成20年3月期事業別 セグメント業績予想(連結)

1. 全体
2. 車関連事業
3. アウトドア・レジャー・
スポーツ事業
4. 介護関連事業
5. 全体損益見通し



12



3 >> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想

1. 全体

■ 連結

金額単位：百万円

	①車関連事業	②アウトドア・レジャー・スポーツ事業	③介護関連事業	消去または全社	連結計
売上高	12,435	1,165	1,200	—	14,800
営業費用	11,020	1,035	1,060	885	14,000
営業利益	1,415	130	140	(885)	800

13



3 >> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想

2. 車関連事業業績予想

■ 連結

金額単位：百万円

	H19/3実績	H20/3予想	増減率
車用品	4,464	4,624	3.6%
運搬架台・タイヤ滑止	2,427	2,763	13.8%
ケミカル	2,063	2,075	0.6%
電子・電気機器	2,980	2,973	△0.2%
売上高合計	11,936	12,435	4.2%
営業費用	10,901	11,020	1.1%
営業利益	1,035	1,415	36.7%

14



3 >> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想

3.アウトドア・レジャー・スポーツ事業業績予想

■連結

金額単位:百万円

	H19/3実績	H20/3予想	増減率 (%)
売上高	1,116	1,165	4.4%
営業費用	1,018	1,035	1.7%
営業利益	98	130	32.7%

15



3 >> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想

4.介護関連事業業績予想

■連結

金額単位:百万円

	H19/3実績	H20/3予想	増減率 (%)
売上高	1,252	1,200	△4.2%
営業費用	1,011	1,060	4.8%
営業利益	240	140	△41.6%

16

3 >> 平成20年3月期事業別セグメント業績予想

5. 最終損益見通し

■連結

金額単位：百万円

	H19/3実績	H20/3予想	増 減	
	金 額	金 額	金 額	率
売上高	14,305	14,800	494	3.5%
営業利益	505	800	294	58.1%
経常利益	275	456	180	65.5%
当期純利益	56	300	243	426.6%

17

4 > 事業別戦略

1. 車関連事業

2. アウトドア・レジャー・スポーツ事業

3. 海外販売戦略

4. 介護関連事業



■車関連〔カーアクセサリー〕

□市場動向

- 高級車とコンパクト・Kカーの2極化
- ミニバンの車種拡大
- 高級感覚品の発売が増加



□当社の現状

- 高級感覚品の発売
(ZERO STYLE, ギャラハド)
- 流行色のいち早い取り込み(ピンクブラック)



□当期取り組み課題

- 女性向け製品の開発
- ONLY CARMATE 製品の開発
- コストダウンの推進・収益の改善
- 返品削減・収益の改善



19

■車関連〔チャイルドシート〕

□市場動向

- 赤ちゃんの出生率が前年を上回る。
(厚生労働省・合計特殊出生率が1.3台に回復するもよう。)

□当社の現状

- 当社チャイルドシートの売上前年比122%
- ZUTTO……国土交通省チャイルドシートアセスメント『優』評価

■ZUTTO



■サラット3ステップ



□当期取り組み課題

- 高品質・高付加価値ブランドの確立
- ベビー関連事業の展開
- ISO-FIX対応品の研究開発中

20

■車関連 [キャリア]

□市場動向

- 06年国内市場全体は雪不足の影響で縮小。
- 海外市場は活発

□当社の現状

- 国内シェア当社トップ維持
- USA・ヨーロッパ中心に積極展開
(中国・インド進出)

□当期取り組み課題

- グローバル新製品開発 ルーフボックス、カヌー、自転車、簡易取付機構、適合車種の拡大
- 海外市場拡大のため展示会出展
北米(4)、ヨーロッパ(1)、その他(中国、インド)等



21

■車関連 [タイヤチェーン]

□市場動向

- 06年は雪不足の影響により前年比大幅減

□当社の現状

- 当社前年比大幅減。シェアは約40%維持

□当期取り組み課題

- 欧州市場開拓中
- メーカーOPルート開拓(1社採用)
- 品揃え万全の体制、シェアアップ



22

■車関連〔芳香剤〕

CAR MATE

□市場動向

- 市場全体は高級化・ファッション化傾向

□当社の現状

- 当社は前年比148%
- 高級感・デザインフォルム重視の製品ヒット

□当期取り組み課題

- 引き続き、デザイン性を重視し高級感のある芳香剤の開発。



■車関連〔ハロゲン・LED・HID〕

CAR MATE

□市場動向

- HID標準装備が進行、純正交換タイプの需要増
- 次世代光源(LED)市場急成長

□当社の現状

- 高効率ハロゲンバルブシェア第2位
- LEDは急増中
- 自社開発HID3月発売

□当期取り組み課題

- ハロゲンバルブは現状を維持。
- ヘッド以外のLED化の推進。
- HIDにおいては、白色化の積極推進。
- ブランドを **GIGA** に刷新。

GIGA



■アウトドア・レジャー・スポーツ事業

□市場動向

- スノーボード人口の伸び悩み。
- 06年は暖冬の影響で市場全体は需要減。

□当社の現状

- 国内は微増
- 海外市場への積極参入(海外前年比130%)

□当期取り組み課題

- 海外市場の拡充(バインディング等)
- 海外展示会への出展(ヨーロッパ・北米)
- 在庫ゼロを目指す。



25

■海外販売戦略

北 米

(CARMATE USA.,Inc.前年比124%)

- キャリア・・・営業体制を強化、チャネル拡大・売上伸長中。
- バインディング・・・売上増・チャネル拡大。
- カー用品全般・・・大手チェーンとの取引拡大・新規開拓。
- オプション受注の拡大



26

■海外販売戦略



ヨーロッパ

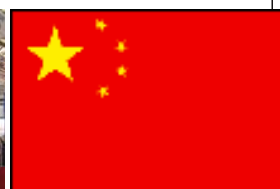
前年比128%

- 各国大・小チェーン・代理店への営業強化。
新規開拓及び取引拡大中。
- 東欧諸国及びロシアとの取引強化。
- キャリアをメインにアクセサリー・芳香剤を拡販。



27

■海外販売戦略



中国

中国国内売上 前年比156%

- 中国国内市場向け製品の企画開発。
- 都市部(北京、上海、深セン)中心に新規顧客開拓中。
- 北京営業所を4月開設。北京・上海・深センの3拠点から全国展開。
- 展示会への積極出展。



28

■介護関連事業



□市場動向

- 都市部の有料老人ホーム・・6年で5.4倍に拡大
- 新規参入による競合激化。



□当社の現状

- 有料老人ホーム2棟ともにフル稼働中！
- 有料老人ホームランキング第3位(千葉県)
※週刊ダイヤモンド2007年5月19日特大号にて掲載 『グレースメイト松戸』



□今期取り組み課題

- 3棟目以降を調査中。



29



株式会社 カーメイト 平成19年3月期 決算説明会

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことを御了承ください。



株式会社 **カーメイト**

30